

第1回公共交通不便地域対策に向けた勉強会

～公共交通について話し合おう～

を開催しました！

世田谷区では、鉄道駅からの距離が「500m」、バス停からの距離が「200m」以遠のエリアを「公共交通不便地域」と定義しています。

この公共不便地域対策について、世田谷区では昨年度から検討を進めており、今年度より「砧一丁目～八丁目の区域」を「モデル地区」に選定し、地域の皆様と共に具体的な検討と対策を進めています。

この度、第1回目の勉強会を開催しましたので、その内容と結果をご報告いたします。

日時：平成29年8月7日（月）

13時30分～15時30分

場所：砧まちづくりセンター内活動フロア

参加者：19名

内容

（第1部）

世田谷区の公共交通に関する現状と昨年度の検討結果について

（第2部）

砧1～8丁目地区の公共交通に関する現状と課題及び移動ニーズについて

（グループワーク）

（第1部）世田谷区の公共交通に関する現状と昨年度の検討結果について

世田谷区の公共交通の現状と課題及び、昨年度の検討結果について、ご説明しました。

主なご意見

Q：水道道路をバスが走行できるのか。

A：水道道路は1.8mの車幅制限があるため、くるりんバスと同サイズのバスでは走行できない。そのため、もう少し小さいサイズの車両を使用した対策を検討していきたい。

Q：砧地区は狭い道路が多く、バス停を設置することで更に道路が狭くなってしまう。

A：仮にバスを活用した対策を行う場合は、バス停の設置基準等を踏まえ、皆様と一緒に検討させていただきたい。

Q：ワゴン車等を活用して対策していく場合、運営はどの様に行っていくのか。

A：運営方法は様々あるが、他の自治体では地域の方やNPOが運営主体となっている例もある。



(第2部) 砧1～8丁目地区の公共交通に関する現状と課題及び移動ニーズについて

第2部では砧1～8丁目地区の住民の皆様が日常感じている、「移動に関する困り事」を、グループで目的毎に話し合い、代表の方に発表していただきました。

移動目的毎の主な意見は下記のとおりです。

通勤・通学	意見なし
通院	関東中央病院までは乗換えが必要なので不便 自宅から祖師ヶ谷大蔵駅へ行くのが不便
買物	砧二丁目は買物が不便
その他	祖師ヶ谷大蔵駅と世田谷通りを繋ぐ交通機関があれば良い 自宅から砧図書館や総合運動場への交通手段が欲しい 今は自転車で移動できるので特に不便を感じていない 70台後半で自転車に乗れなくなってから不便を感じる など

この他に、「交通施策の視点で考えると採算上の点で難しいかもしれないが、超高齢社会に対応するため、福祉施策と連携していく必要があるのではないか」との意見もございました。
貴重なご意見ありがとうございました。



日常の移動状況に関するアンケート調査を実施しました

平成29年8月30日～9月11日にかけて、砧1～8丁目地区にお住まいの満20歳以上の区民の方の中から、無作為に3,000名の方々を抽出し、アンケート調査を行いました。お忙しい中、アンケートへのご協力ありがとうございました。

第2回 公共交通不便地域対策に向けた勉強会のお知らせ

第2回公共交通不便地域対策に向けた勉強会を開催します。
是非ご参加下さい。

日時：11月7日(火) 13時30分～15時30分

場所：砧まちづくりセンター 活動フロア

所在：世田谷区砧5-8-18

内容：日常の移動状況に関するアンケート調査結果の報告 など



お問い合わせ先

世田谷区道路・交通政策部交通政策課

〒154-0017 世田谷区世田谷4-24-1(3階)

電話：03-5432-2544 ファクシミリ：03-5432-3067